

2024年3月期

決算説明資料

2024年5月15日



株式会社富士ピー・エス

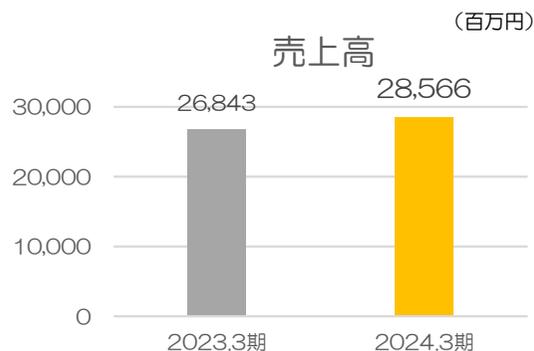
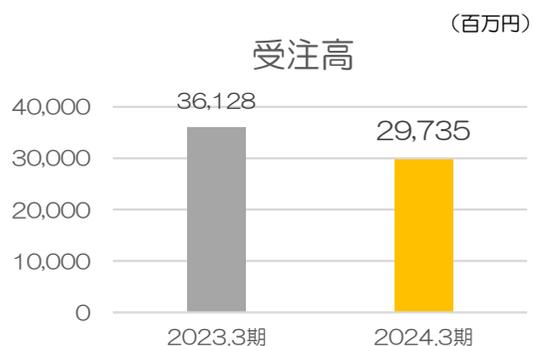


2024年3月期 連結業績の概要（前期比較）

受注は反動減となったが、売上、利益は手持工事が順調に進捗し増収・増益

（単位：百万円）

連結	2023/3期	2024/3期	前期比		コメント
			増減額	増減率	
受注高	36,128	29,735	△6,393	△17.7%	建築事業は関東地区の大型再開発事業の受注などにより増加したが、土木事業において前期における大型工事受注の反動減により減少
売上高	26,843	28,566	1,723	6.4%	手持工事が概ね順調に進捗し増収
売上総利益 （売上総利益率）	3,372 (12.6%)	3,772 (13.2%)	400	11.9%	売上高の増加及び工事採算性の向上による利益率の好転
営業利益 （営業利益率）	221 (0.8%)	564 (2.0%)	343	155.1%	売上総利益の増加による増益
経常利益	226	550	324	143.3%	同上
親会社株主に帰属する 当期純利益	123	415	291	236.2%	特別利益に国道拡幅に伴う土地の収用に係る補償金を計上

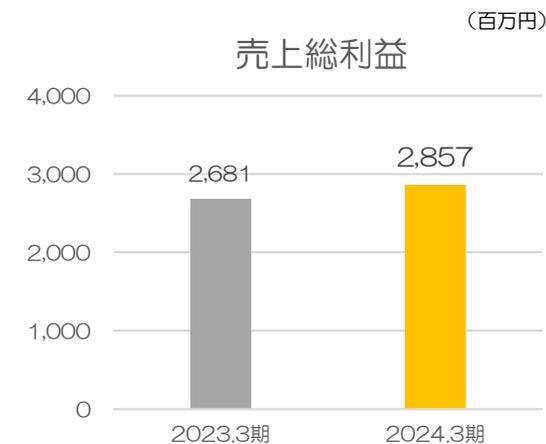
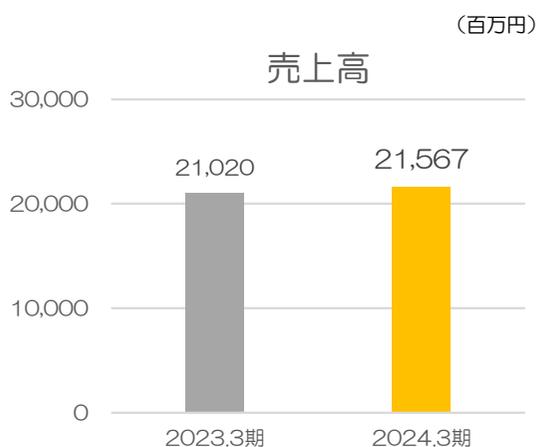
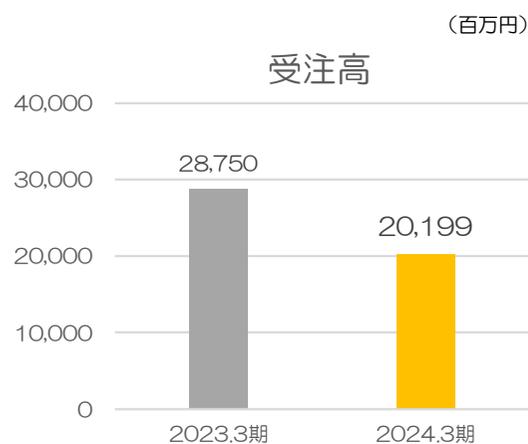


セグメント別業績（土木事業）

受注は前期に比べ大型工事が反動減となったが、潤沢な手持工事が順調に進捗し増収・増益

（単位：百万円）

連結	2023/3期	2024/3期	前期比		コメント
			増減額	増減率	
受注高	28,750	20,199	△8,551	△29.7%	予定していたNEXCO発注の大型ECI工事の契約が大幅に遅れ、また前期における大型工事受注の反動減などの要因による減少
売上高	21,020	21,567	547	2.6%	一部の大型工事において工事着工までに時間を要したことによる進捗遅れの影響があったが、全体として現場施工、製品製作は概ね順調に進捗し増収
売上総利益 (売上総利益率)	2,681 (12.8%)	2,857 (13.2%)	176	6.6%	建設コストの高騰はあったが、受注している大型工事の設計変更増額協議などの諸策により増益

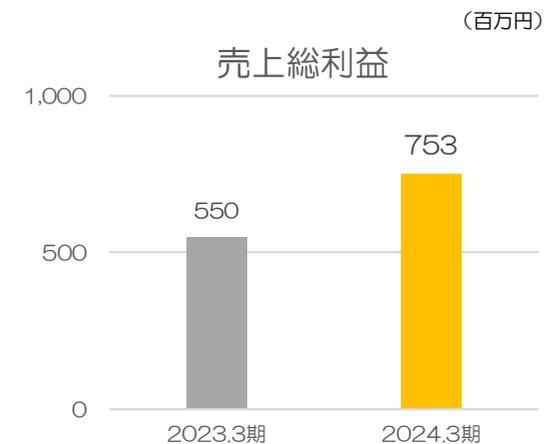
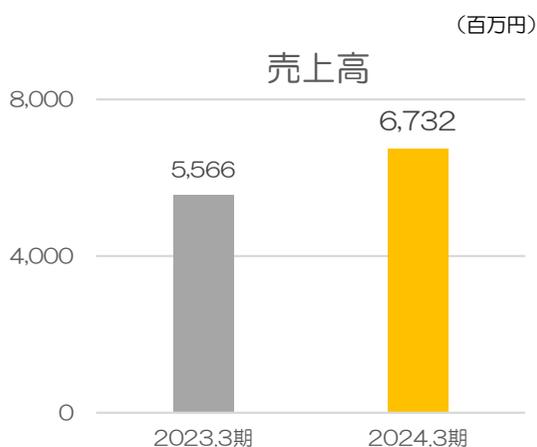
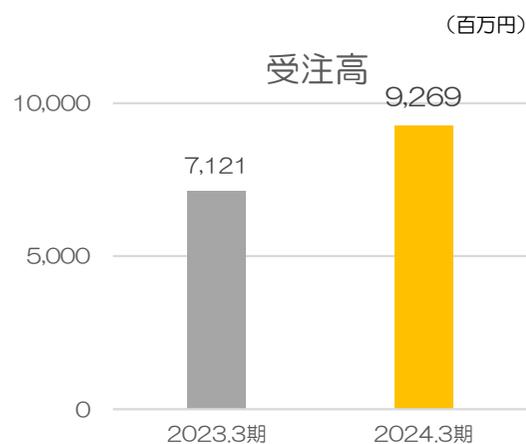


セグメント別業績（建築事業）

受注は大型再開発事業等の契約が好調、大型再開発現場で工事中断の影響が解消に向かい増収・増益

(単位：百万円)

連結	2023/3期	2024/3期	前期比		コメント
			増減額	増減率	
受注高	7,121	9,269	2,147	30.2%	関東地区で遅れていた大型再開発事業の受注に加えて、関西・中部地区におけるマンション事業の発注が順調に推移し増加
売上高	5,566	6,732	1,165	20.9%	関東地区の大型再開発現場において、元請都合による工事中断の影響があったが、その影響が解消に向かったことや、関西・中部地区で耐震補強工事等の進捗好転による増収
売上総利益 (売上総利益率)	550 (9.9%)	753 (11.2%)	203	36.9%	売上高の増加に加え、採算性の高い工事の進捗が順調に推移したことで増益

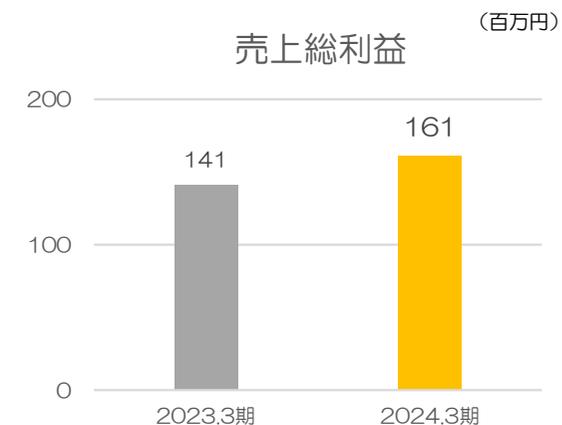
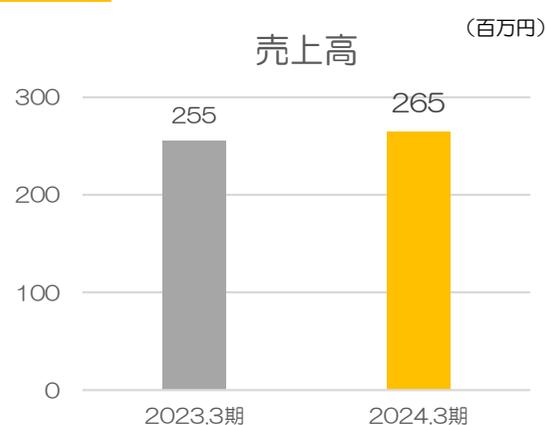
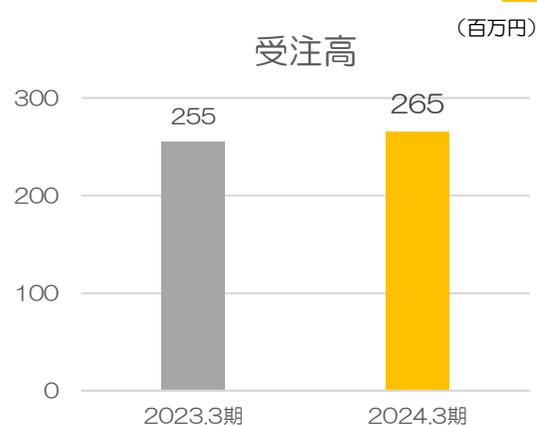


セグメント別業績（不動産賃貸事業）

テナントの入居率は堅調に推移

（単位：百万円）

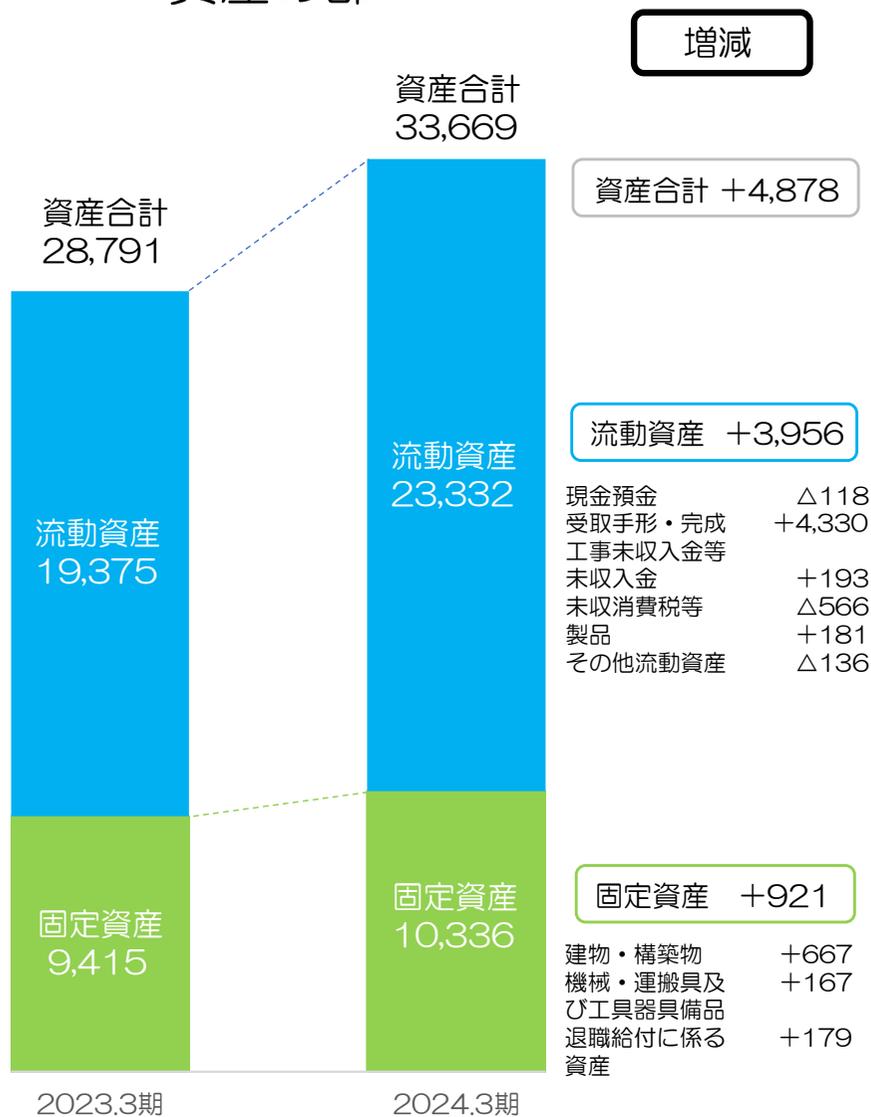
連結	2023/3期	2024/3期	前期比		コメント
			増減額	増減率	
受注高	255	265	10	3.9%	受注高、売上高、売上総利益ともに堅調に推移
売上高	255	265	10	3.9%	
売上総利益 (売上総利益率)	141 (55.2%)	161 (60.8%)	20	14.5%	



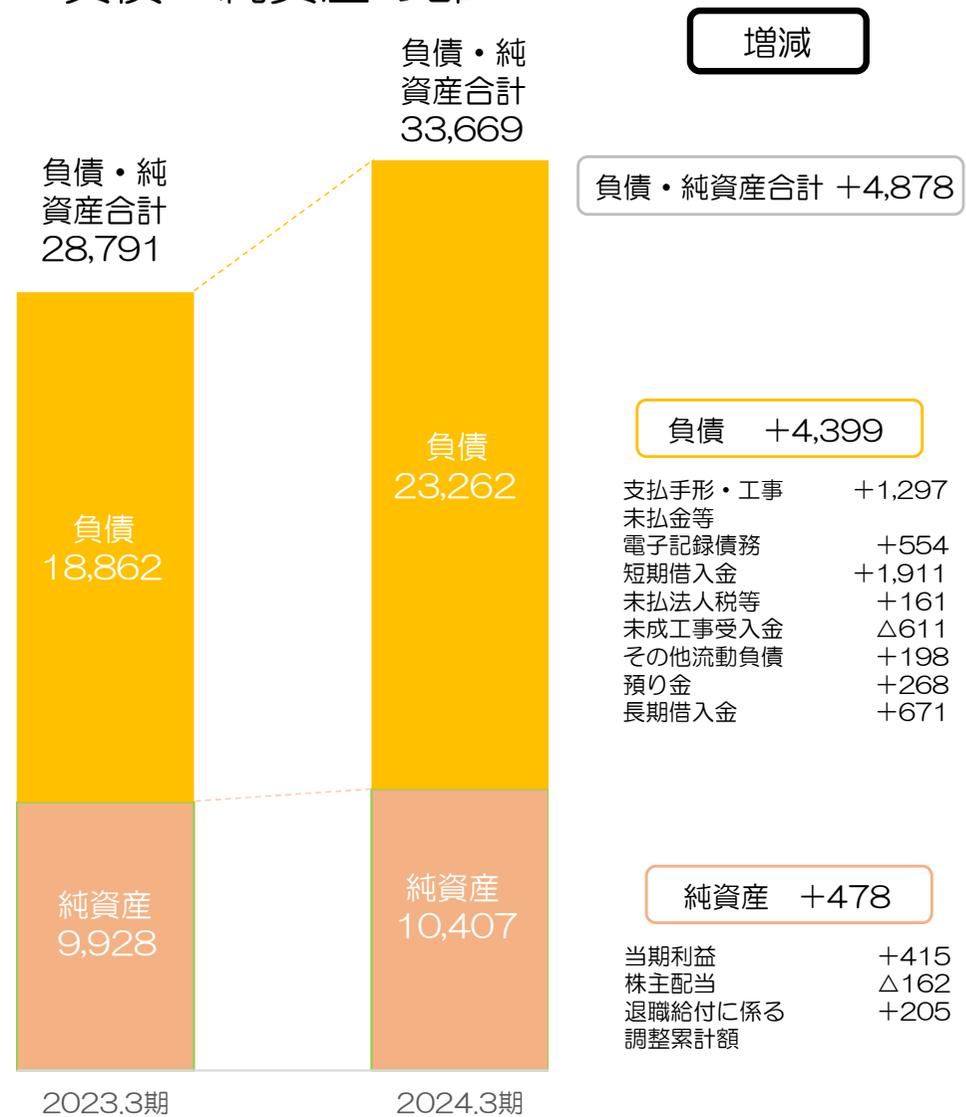
連結貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部



負債・純資産の部

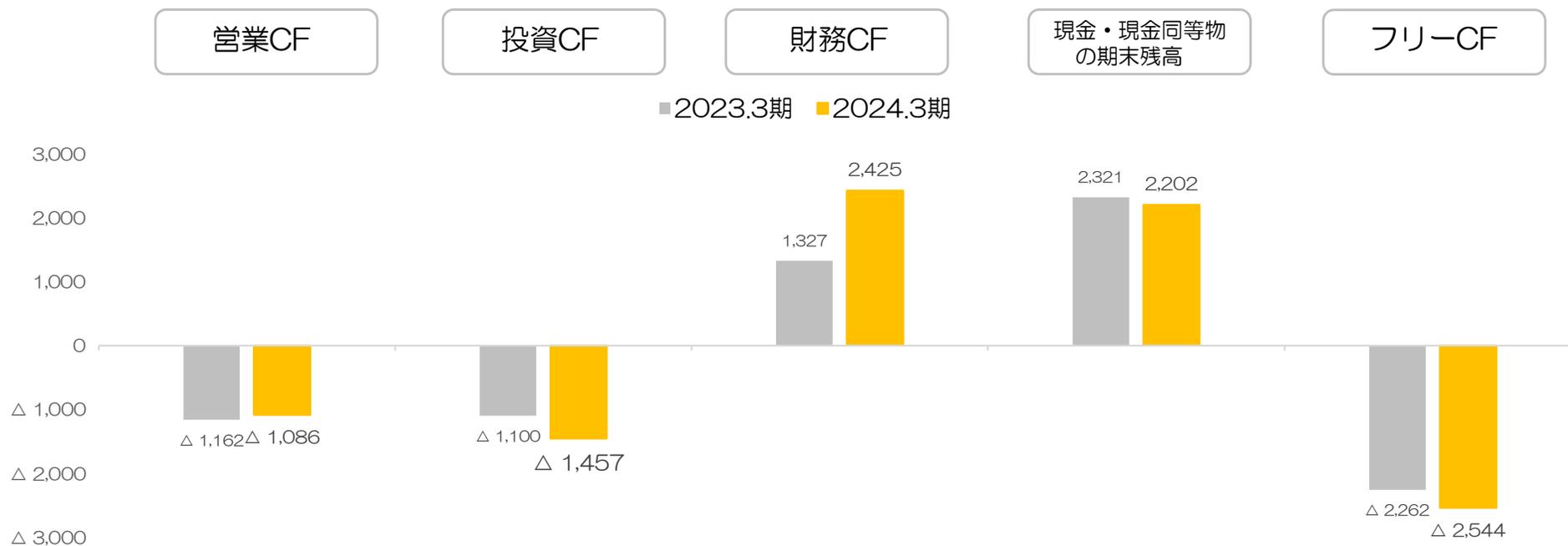


連結キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

連結	2023/3期	2024/3期	コメント
営業CF	△1,162	△1,086	税金等調整前当期純利益は増加したが、売上債権の増加による
投資CF	△1,100	△1,457	九州小竹工場のリニューアルなどで、有形固定資産を取得したことによる
財務CF	1,327	2,425	金融機関からの資金調達による
現金・現金同等物の期末残高	2,321	2,202	
フリーCF (営業CF+投資CF)	△2,262	△2,544	

(単位：百万円)

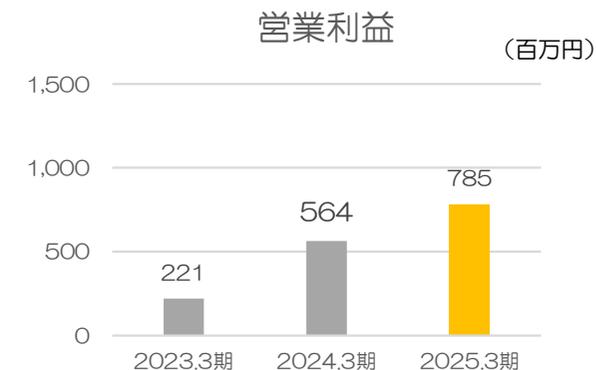
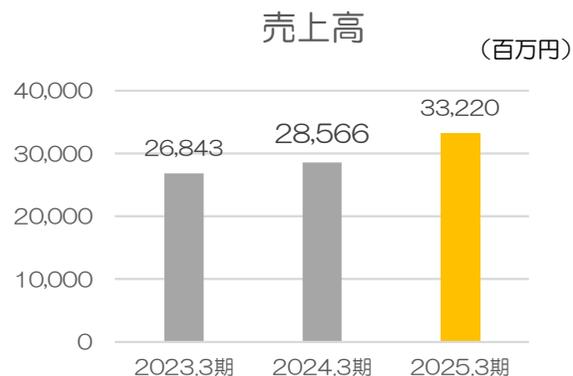
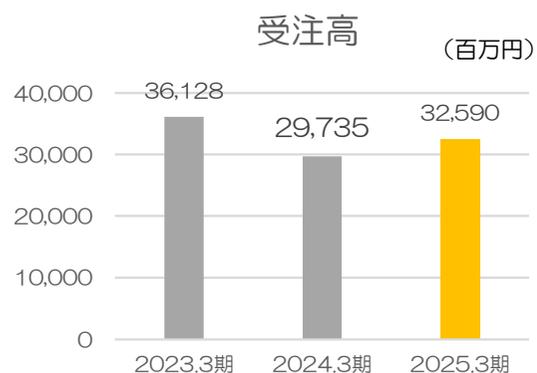


2025年3月期 連結業績予想（3期比較）

過去最高の手持工事等の順調な進捗により増収・増益見込み

（単位：百万円）

連結	2023/3期 （実績）	2024/3期 （実績）	2025/3期 （予想）	前期比		コメント
				増減額	増減率	
受注高	36,128	29,735	32,590	2,854	9.6%	堅調な市場環境のもと手持工事を踏まえ受注確保
売上高	26,843	28,566	33,220	4,653	16.3%	手持工事及び工場製品の順調な進捗により増収予想
売上総利益 （売上総利益率）	3,372 (12.6%)	3,772 (13.2%)	4,230 (12.7%)	457	12.1%	売上高の増加により増益予想
営業利益 （営業利益率）	221 (0.8%)	564 (2.0%)	785 (2.4%)	220	39.0%	売上総利益の増加に伴う増益予想
経常利益	226	550	750	199	36.3%	同上
親会社株主に帰属する 当期純利益	123	415	425	9	2.3%	同上

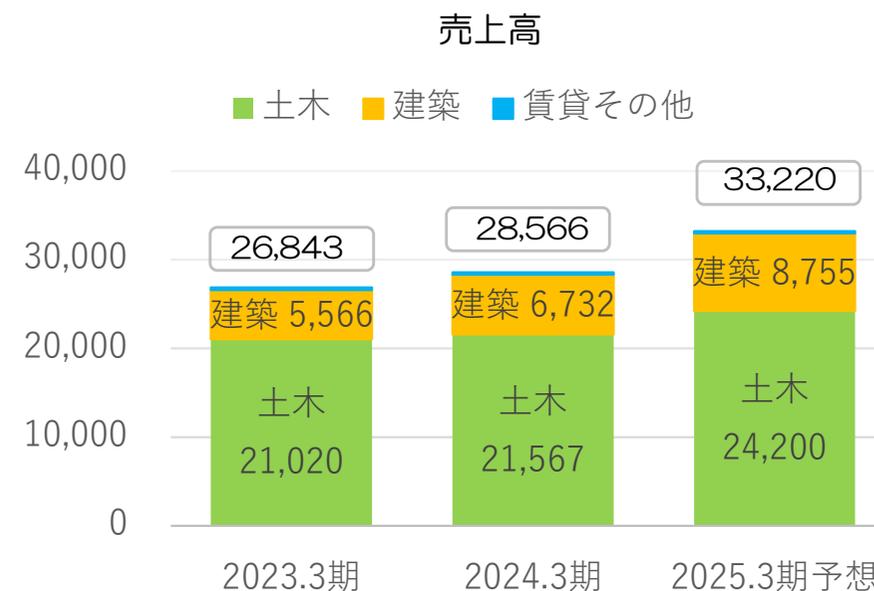
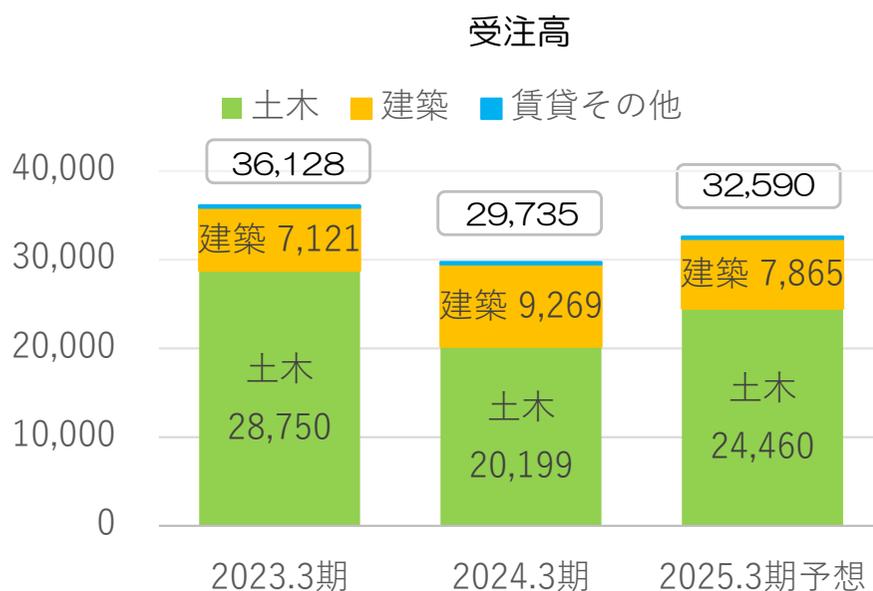


事業別業績予想

(単位：百万円)

	2025年3月期予想				主な増減要因
	受注高	前期比増減率	売上高	前期比増減率	
土木事業	24,460	21.1%	24,200	12.2%	手持工事及び工場製品の順調な進捗により増収予想
建築事業	7,865	△15.1%	8,755	30.0%	マンション事業の工場製品の製作が順調に進捗して増収予想
不動産賃貸事業、その他	265	△0.2%	265	△0.2%	受注、売上ともに堅調予想
合計	32,590	9.6%	33,220	16.3%	

(百万円)



株主還元

基本方針

株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つと位置付けており、財務体質の強化と積極的な事業展開に必要な内部留保の充実を図りながら、安定配当を実施する

当事業年度の配当につきましては、当社が2024年3月19日をもちまして、創立70周年を迎えましたことから、創立70周年記念配当2円を加えた1株当たり11円の配当を予定

	2023/3期 (実績)	2024/3期 (予定)	2025/3期 (次期予想)
1株当たり年間配当	9.00円	11.00円	9.00円
配当性向	131.2%	47.7%	38.1%
株主資本配当率 (DOE)	1.6%	1.9%	1.5%

【参考】繰越工事高（個別）

当期の主な受注工事

種別	工事名称	発注者	工事概要	工事場所
土木	県道甘木田主丸線両筑橋橋梁上部工工事（2工区）	福岡県	県道甘木田主丸線両筑橋の橋梁架替工事	福岡県
土木	令和5-7年度 外環空港線南吉田第2高架橋上部工事	四国地方整備局	松山ICから松山空港を結ぶ松山外環状道路の内、空港線南吉田第2高架橋の橋梁新設工事	愛媛県
土木	西湘バイパス(特定更新等) 滄浪橋他1橋塩害対策工事(2023年度)	中日本高速道路(株)	電気化学的脱塩工法による塩害対策、電気防食による復旧、炭素繊維補強、外ケーブル補強他	神奈川県
建築	MJR熊本ゲートタワー新築工事	(株)大林組	RC造30階建新築マンションのプレキャスト柱、梁製作・運搬及びFR板製作・運搬	熊本県
建築	阪急阪神不動産大阪十三東計画	鹿島建設(株)	RC造39階建新築マンション工場のFR板製作・運搬	大阪府
建築	豊海地区第一種市街地再開発事業	清水建設(株)	RC造54階建新築マンション工場のFR板製作・運搬	東京都

繰越工事高

